

複数月平均 80 時間を超える教職員 0 人を目指して

働き方改革 通信

For everyone's Smile

第 21 号
令和 4 年 1 2 月
山形県教育庁

☆ 執務時間の創出のために ☆

令和 4 年も師走に入りました。10 月号で「勤務時間内の教材研究時間の確保」について、「学校における働き方改革の取り組み手引き【改訂版】」から再掲させていただきましたが、今回は、勤務時間内に授業研究等の執務時間を創出するための一つの方法として、執務環境（職員室の環境）整備について、「全国の学校における働き方改革事例集」（文部科学省 令和 3 年 3 月）から抜粋してみましたので、執務時間を創出するという視点で、職員室を見直してみるというのはいかがでしょうか。

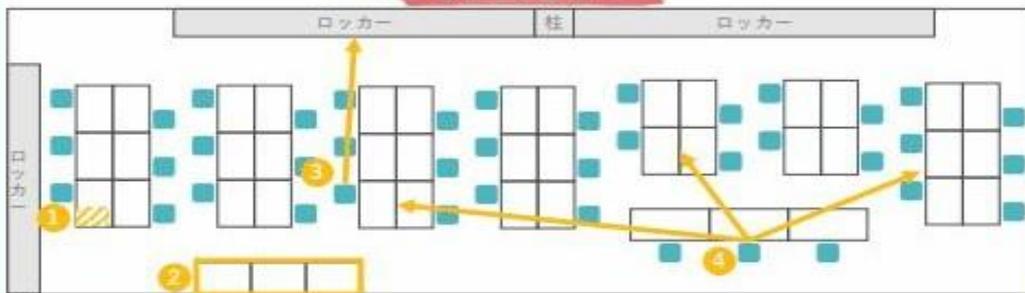
執務時間の創出 執務環境の整備



職員室のレイアウトの見直し

新設校として職員室のレイアウトを通常のものから大きく見直したという埼玉県古川市立古川中学校のお話を伺いました。

職員室レイアウト



1	机の下の引き出しは キャスター付きで移動できる。	▶	年度途中でも席替えができる
2	個人用のワークスペースを確保	▶	集中して個人で作業する時間と同僚同士で 話す時間を分けて効率的に働くことができる
3	縦長に机を運べるのではなく 島ごとに机を配置	▶	どの席からも壁にある ロッカーへの動線が短くなる
4	管理職の席を横長の中央に配置	▶	管理職が全体を見渡しやすい

他の学校と比べて、職員室のレイアウトで特にいいなと思う点はどのようなところですか？

A. 多くの学校の職員室は縦にズラッと机が並んでいると思うのですが、本校では島ごとに机が配置されることで、ロッカーに物を取りに行ったりする動線が短いですし、狭い通路を何人も通ることがないので、動きやすいと思います（上記の図③）。

A. また、管理職が一人一人と会話をしやすいように思います。ちょっと声をかけるといったことがしやすいのは有難いですね。

このレイアウトを今後、どのように生かしていかれる予定ですか？

A. まだ教職員数が少ないので個人のワークスペースはそこまで必要になっていないのですが、今後、人が増えた際は活用していきたいなと思います（上記の図④）。

A. また、席替えがやりやすいので、進路の時期は 3 年生の学年団に管理職の近くにきてもらったり、年度始めは 1 年生の学年団に管理職の近くにきてもらったりと、時期によって席の配置を変えていくことを考えています。

※ 上記の図は紙面の都合上、実際のレイアウトを簡略化して記載しています。

裏面に続きます

☆他県等の働き方改革取組事例☆

仙台市教育委員会 仙台市「学校における働き方改革を進めるための取組」事例集より

事例3 「ノーキョーデー」を設定しました

(中学校)

「ノーキョーデー」とは週に一日、忙しい教頭先生が定時に退勤する日のことです。前週または週の初め、仕事の状況を考えながら、何曜日にするか校長先生と相談して決めます。教頭先生は計画的に仕事を進め、定時に退勤します。

「ノーキョーデー」の日は校長先生が残り、率先して退勤を促し、他の職員も早く退勤するようになるなど、学校全体の働き方改革も進みました。

事例3 校長室だよりで働き方改革について説明しました

(中学校)

保護者に対して、校長室だよりを通じて学習環境の整備(エアコンの設置)や、学校として部活動に取り組む時間、大会への参加を精選することなどについて説明しました。また、タイムカードの導入を取り上げた校長室だよりでは、職員の勤務時間や休憩時間について説明しました。

保護者に対して部活動の方針を周知したことにより、顧問も土日の活動時間や休養日について意識するようになりました。また教職員にとっても再確認する機会となり、勤務時間を意識して校務に取り組む職員が増えました。

新潟県教育委員会 新潟県学校現場における働き方改革の取組事例集(令和3年度版)より

養護教諭

- 実践したこと(プレゼンテーションソフト等にまとめる)、発行した文書等を確実にデータで保存することで、次年度に活用することができた。市内の共有フォルダーに保存したり、市の校務支援システム上にアップすることで、全養護教諭が共有することができた。
- 校内で使用している洗剤を補充するとき、洗剤の配置を工夫したり、表示を工夫したり、方法を周知したりしておくことによって、養護教諭に聞かなくても洗剤が補充されるシステムが構築できた。
- 養護教諭は一人職のため成果物の作成、印刷、配付といった業務を一人で担うことが多いが、保健部員等校内で支援してくれる支援体制をつくることによって、多忙化解消につなげることができた。

茨城県県南教育事務所 令和3年度学校の働き方改革に関する良好事例集より(教育委員会の取組み)

分類 ④

見出し 「AI教材」の活用

取組内容 ・個別最適な学びにおける「個別の学習」において、「AI教材」の活用ができる環境を整えている。

導入の効果 ・各小中学校で、「個に応じた指導」の手立ての1つとして、活用が進められている。

課題・対応 ・先進的に取り組んでいる市町村等の情報を収集し、個別の学習の充実に向けた「AI教材」の充実を図っていく必要がある。
・タブレットの持ち帰りに合わせ、「AI教材」の活用が進むと考えられる。その効果や課題を今後、検証する必要がある。

留意点 ・各学校間の活用状況の確認や情報交換を行う必要がある。